読む 知る 話す ほんとうにあったお話 3年生 ●お話の解説・学習との関連●

もうどう犬ときせきの脱出 2001年9月/アメリカ同時多発テロ事件

人間のために働くたくさんの動物たち。とくに犬は盲導犬·介助犬·警察犬など、訓練によって仕事を覚える賢さと従順さを持っています。9.11の被災時にもその役目を果たしてくれました。

木とかわす、ありがとう 1988年8月/木の治療千本達成

3年生の理科では身近な植物の育ち方について学びます。山野さんが試行錯誤して得た「気づき」が花を 咲かせたように、植物との対話からは、机上の勉強で得られないものが生まれるでしょう。

イラクとつながるチョコレート 2003年3月/イラク戦争開始

国家同士の戦闘や民族間紛争が報道されない日はありません。子どもたちも戦争の犠牲となる辛い事実が、イラクの子どもたちとの絵画交流を通して現実味を帯び、平和について問いかけてきます。

百万人のキャンドルナイト 2003年6月/日本初のキャンドルナイト

環境問題やエネルギー問題はこれからますます重要な課題となります。問題が多岐にわたり、どこから始めたらいいのか悩ましいほどですが、子どもたちと一緒にできることは、たくさんあります。

地球を歩く 2000年12月/地球縦断プロジェクト達成

交通・通信網が発達し、地球がせまくなったと感じられるときがあります。世界への関心・地球の大きさ・自然の偉大さなどを実感できるさまざまな人たちの冒険物語を、ほかにも探してぜひ読んでみてください。

クリスマスの休職 1914年12月/第一次世界大戦

古代ギリシャからの伝統に「オリンピック停戦(休戦)」があります。都市国家間の戦いがさかんだった 当時、期間中は戦争・紛争を停止し、選手や観客が無事に参加・観戦ができるようにと意図されました。近代 オリンピックにもその精神が受け継がれ、開催前には国連から声明が出される国際的なルールです。

新幹線はなぜできた? 1964年10月/東海道新幹線開通

新幹線をはじめとする1960年代以降の交通機関の発達は、日本の高度成長を大きく後押ししました。社会 科では産業と交通のようすについても調べ、学びます。

世界一おそいタイム 1912年7月/ストックホルムオリンピック

速さではなく、遅さが注目された心温まるニュース。子どもたちも日常生活の中、絶望的な思いにとらわれる時があるかもしれません。でも肩の力を抜き、長い目で見れば、人生には素敵なことが待っています。

本場のカレー、教えます 1927年6月/中村屋純印度式カリー発売

昔も今も、子どもたちの人気メニューに不動の地位を占めるカレーライス。でもそのカレーに、こんなエピソードがあったとは! 食の歴史や各国料理に興味を持つきっかけにもなりそうです。

二まいのレンズ 1940年10月/「岡林·本田彗星」発見

何も考えずに空を見上げるだけの静かな時間は、とても大切です。高い青空や流れる雲をぼんやり眺める時間、星空の圧倒的な迫力と美しさに浸る時間を、ぜひ子どもたちに作ってあげてください。

日本ではじめてのロボット 1928年9月/大礼記念京都大博覧会

好奇心旺盛だった西村真琴さんは、本文中にあるように、いろいろなことに挑戦しました。そして生涯の最後にもっとも力を注いだのは、家庭的に不遇な子どもたちへの援助や保育活動でした。